

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	令和7年度 PSカード発行に関するDXシステム構築業務
業 務 概 要	本業務はP S カードの申請に関してD X化を進めるため①紙申請データ（様式内の顔写真含む）の市販ソフトを活用した電子データ化に関するシステム等の構築及び②P S カード発行申請に関する申請者からの電話問い合わせに対して基礎的な回答を自動作成する既存サービスの初期設定等を行うものである。
契 約 担 当 官 等 の 氏 名 並 に そ の 所 属 す る 部 の 名 称 及 び 所 在 地	支出負担行為担当官 中部地方整備局副局長 中原 正顕 名古屋市中区丸の内二丁目 1 番 3 6 号 NUP・フジサワ丸の内ビル
契 約 年 月 日	令和7年8月27日
契 約 業 者 名	公益社団法人日本港湾協会
契 約 業 者 の 住 所	東京都港区赤坂 3 丁目 3 番 5 号
契 約 金 額 （ 税 込 ）	¥11,880,000.-
予 定 価 格 （ 税 込 ）	¥11,946,000.-
随 意 契 約 に よ る こ と と し た 理 由	別紙のとおり
業 務 場 所	—
業 種 区 分	建設コンサルタント等
履 行 期 間 （ 自 ）	令和7年8月27日
履 行 期 間 （ 至 ）	令和8年2月27日
備 考	

随意契約理由書

1. 業務名

令和7年度

PSカード発行に関するDXシステム構築業務

2. 選定理由

本業務は、PSカードの申請に関してDX化を進めるため①紙申請データ（様式内の顔写真含む）の市販ソフトを活用した電子データ化に関するシステム等の構築及び②PSカード発行申請に関する申請者からの電話問い合わせに対して基礎的な回答案を自動作成（以下、「回答自動作成」という。）する既存サービスの初期設定等を行うものである。

本業務の契約手続きとしては、「プロポーザル方式」を採用することとし、公募により応募要件を満たした企業且つ、資格要件を満たした技術者を要する者から技術提案書を求め、「配置予定管理技術者の経験能力」、「業務の実施方針・実施フロー・工程等」及び「特定テーマに対する技術提案」について、提出された技術提案書の記載内容と担当者へのヒアリングにより評価を行なった。

審査の結果、公益社団法人日本港湾協会を契約の相手方として特定した。

よって、会計法第29条の3第4項並びに予算決算及び会計令第102条の4第3号の規定により、公益社団法人日本港湾協会と随意契約するものである。

プロポーザル評価表

1.件名

令和7年度 PSカード発行に関するDXシステム構築業務

2.所属事務所

港湾空港部

3.技術提案書の特定通知日

令和7年8月8日

業者名	技術評価点の内訳			技術評価点 合計	備考	摘要
	配置予定技術者の 経験及び能力	実施方針・実施フロー・ 工程表・その他	特定テーマに対する 技術提案			
評価のウェイト	80	80	160	320		
公益社団法人 日本港湾協会	67.00	48.00	106.67	221.67		特定

※合計値において四捨五入のため、各項目の合計とは整合しない場合がある。